中正小学校キャリア教育実践事例

【対象学年】　５年

【活動内容】
〇総合的な学習の時間「ドリームガーデンをつくろう」（３学期）

【育成すべき能力や態度】
〇キャリアプランニング能力
将来に対する夢や希望やあこがれをもち、実現に向けて前向きに努力する。
〇人間関係形成・社会形成能力
ドリームガーデンの作成を通して、だれもが夢を実現する力をもっていることや肯定的な考え方が自分の生き方に大きな影響を与えることを理解し、毎日の生活に生かしていこうとする気持ちをもつ。

【実践報告】
〇総合的な学習の時間「ドリームガーデン設計図」・・・１時間
「ドリームガーデンづくり」・・・３時間

＜ねらい＞
・自分の夢や思いをビジュアルに表現することを通して、将来の夢やなりたい自分へ到達する道を楽しんでいこうとする気持ちをもつ。

＜活　動＞
・自分のなりたい職業ややってみたいことについて調べ、貼りたい資料を探す。
・夢がかなったときを想像して吹き出しや説明を書き加え、レイアウトする。

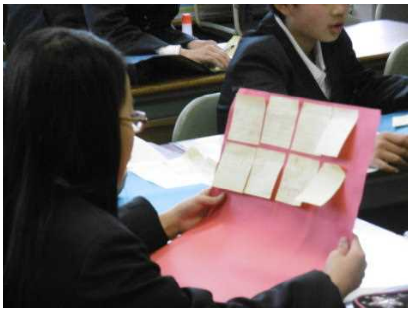
＜児童の感想＞
・家の写真を探すのを忘れていたので、決めてきた写真を貼っていきました。今度こそ家の写真を忘れないようにしようと思いました。全部貼り終わって、次に言葉を書き込みました。完成するのが楽しみだなと思いました。またいろいろ調べてきたいです。
・自分の貼った写真のことが本当にできたらいいけど、それが簡単にできないので、努力してがんばって、夢を実現したいと思いました。なんでもそう簡単にはできないとわかっているから、今までにもがんばってきたことがあります。苦労があればこそできているとわかりました。

〇総合的な学習の時間「夢を語ろう、応援しよう」・・・２時間

＜ねらい＞
・お互いの夢を聞き合う中で、相手のよさを認め、夢の実現を応援しようという気持ちをもつことができる。
・夢は自分だけががんばれば、かなうのではなく、支えてくれる人や家族の協力が必要ということに気づく。

＜活　動＞

・グループで自分の作ったドリームガーデンの発表を聞き合い、応援メッセージを送る。



【グループに分かれて発表】　【相手に応援メッセージを書く】　【もらった応援メッセージ】

【できあがった、ドリームガーデン・・・みんなの夢が集まった】

＜児童の感想＞

・ドリームガーデンを作って改めて自分の夢は何かが分かりました。自分の夢がよく分からなかったけど、作っていてすぐに自分の夢はこれだなと思いました。自分の夢を人に話すのはとてもはずかしかったです。
・写真を集めるのが大変でした。レイアウトを考えて、切ったりはったり書いたりするのは楽しかったです。みんなの前で夢を聞いてもらって、応援してもらうのはとてもうれしいです。みんな「がんばって」とかいってくれて、うれしかったです。
・完成するまで、だんだん夢に近づいている感じがしました。本当に夢をかなえたいです。
・みんなそれぞれ夢があって、すてきだなと思いました。夢があるっていいなと思いました。
・みんな夢は絶対かなえられると思います。はれている資料が少ない人もいたけど、夢の芯がはっきりしていました。
・みんなの発表を聞いて、努力をしないと夢はかなわないと思ったので、努力もしていきたいです。

【成果と課題】

・自分の夢を人に話すことは普段あまりないことで、こうした活動の場をもつことにより、改めて自分の夢についてじっくりと考える機会を得ることができた。
・友だちの夢を素直に受け止め、応援しようとする気持ちがどの児童にももてていた。
・この先、夢を実現するためには、「今何ができるのか」「どんなことをしなくてはいけないのか」について考え、日常生活に生かせることが大切であることを道徳や学活などと関連させて深めていくことが大切であると感じた。